

熊本県の取組みについて

令和7年（2025年）2月20日

人材育成・確保に向けた推進本部の設置について

1

「くまもとで働こう」推進本部

- 県内産業界における人手不足が深刻になる中、各産業の人材育成・確保を図るため、庁内関係部局による課題共有や連携体制を構築し、関係部局が連携し、課題解決に向けた取組みを推進するために、令和6年8月に「くまもとで働こう」推進本部を設置。
- 「くまもとで働こう」推進本部及び同幹事会では、人材育成・確保を具体的に推進するため、「県内定着」、「人材育成」、「働きやすい職場環境づくり」、「生産性向上」などをテーマに検討を進めていく。



第1回会議においては、熊本県の人手不足の現状や各業界等における課題の共有を行った。第2回会議においては、それらを受けて、企業や他自治体の好事例の共有を行うとともに、今後の施策の方向性を議論した。

第1回推進本部会議（R6.8.20開催） 〔報告事項〕

- ・「くまもとで働こう」推進本部について
- ・熊本県の人手不足等の現状について
- ・人材育成・確保に関連した課題について

第2回推進本部会議（R6.10.25開催） 〔報告事項〕

- ・人材育成・確保の課題に対する現在の取組み、今後の施策の方向性
- ・企業・他自治体等の好事例

人材育成・確保に向けた推進本部の設置について

熊本県外国人材との共生推進本部

- 外国人から「選ばれる熊本」と多様性に富んだ「開かれた熊本」を目指し、関係部局が情報を共有し、一体となって課題解決に向けた取組みを推進できるように、令和6年9月に「熊本県外国人材との共生推進本部」を設置。
- 同推進本部の下に幹事会を設置し、テーマを「多文化共生の推進」と「外国人材の受入」の2つに分け、それぞれのテーマに沿った議論を進めていく。



第1回会議においては、熊本県内の在留外国人等に関する基礎データや多文化共生・外国人材受入に係る課題の共有を行った。第2回会議においては、各部の取組みや企業の好事例の共有を行うとともに、今後の施策の方向性を議論した。

第1回推進本部会議（R6.9.3開催） 〔報告事項〕

- ・熊本県外国人材との共生推進本部について
- ・各種基礎データについて
- ・多文化共生・外国人材受入に関する課題等について

第2回推進本部会議（R6.11.8開催） 〔報告事項〕

- ・外国人材との共生推進に係る各部の取組みについて
- ・外国人材との共生推進に係る取組事例について

令和7年度 人材育成・確保に関する主な事業

半導体人材の育成

拡 半導体研修受講支援事業(商工政策課) 7百万円
概要:市町村が実施する企業による半導体研修及び研修機関への経費支援事業に対する補助

熊本県半導体人材育成会議等活動事業(商工政策課) 4百万円
概要:熊本県半導体人材育成会議の開催や若年層に向けた半導体認知度向上の取り組み

県立技術短期大学校における半導体人材育成(労働雇用創生課)
概要:令和6年4月に「半導体技術科」を開設 100百万円

キャリア教育充実事業(高校教育課) 23百万円
概要:熊本版マイスター・ハイスクール拠点校を指定し、学校と産業界が自律的・持続的に連携する産業人材育成の仕組みづくりを実施。インターンシップや企業見学、出前授業やプロジェクト学習など、学校が行うキャリア教育に係る経費を支援

新 企業との連携による特出した高校魅力化推進事業(高校教育課)
概要:水俣高校における(株)アスカインデックスと連携した半導体専門授業の実施 他 32百万円

半導体を中心とした新たな産業基盤の構築

新 半導体サプライチェーン参入促進支援事業(産業支援課) 22百万円
概要:TSMC進出の経済波及効果最大化のため、地場企業の半導体サプライチェーン参入(新規参入、取引拡大等)を支援

拡 半導体サプライチェーン構築加速化事業(企業立地課) 38百万円
概要:半導体関連企業の集積を加速化するための様々な企業誘致活動の実施、「熊本版サイエンスパーク」実現に向けた検討

半導体産学官連携推進事業(産業支援課) 5億44百万円
概要:地域産業・若者雇用の創出、地方創生に貢献する大学づくり

※令和7年度の事業については、令和7年2月県議会に提案中のものであり、確定したものではありません。

熊本で働く人材の確保

新 くまもと県内就労応援事業(労働雇用創生課) 24百万円
概要:県内企業の魅力発信や若者・女性と企業の出会いの場の創出

熊本県ブライ企業推進事業(労働雇用創生課) 5百万円
概要:働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる「ブライ企業」の普及・拡大と「ブライ企業」への支援



ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート事業(商工政策課) 57百万円
概要:県内企業等の将来の中核を担う人材確保のため、県内企業等と協力して県内に就職する若者の奨学金返還等を支援



「くまもとではたらく」若者の県内定着促進事業(商工政策課)
概要:UIJターン就職等を支援する窓口を設置し、相談員による相談対応、情報提供、マッチング支援等の実施 43百万円

戦略的UIJターン就職加速化事業(商工政策課) 17百万円
概要:UIJ希望者と実践者との座談会等、UIJターン就職を支援するイベントの開催

拡 高校生キャリアポート事業(高校教育課) 95百万円
概要:就職者の多い高校23校及び県外就職者の多い工業関係高校10校に「くまもとキャリアサポーター」21人、特別支援学校(高等部)に「特別支援学校キャリアサポーター」3人を配置し、県内企業への就職支援を実施

外国人材の受入環境整備

新 「外国人材に選ばれる熊本」推進事業(商工政策課) 19百万円
概要:外国人材が働きやすい環境づくりに取り組む企業・監理団体への支援や、外国人材受入企業支援センターを通じた人材受入・確保に係る相談対応の実施

「連携“絆”特区」外国人材就労促進事業(商工政策課) 3百万円
概要:国家戦略特区を活用した半導体・IT分野の外国人材の在留資格審査の迅速化のため、県において雇用先等企業の経営状態の確認を実施

熊本県 民間半導体研修機関(センター) MAP

●熊本テクニカルセンター (株式会社ウイルテック) ～即戦力人財育成の場～

主な設備・研修内容

- ・4つ研修室を保有
- ・座学、実技、保全・設計開発等のエンジニアリング

所在地:熊本県合志市幾久富1758-144
TEL: 096-288-2118

●熊本テクノセンター (日研トータルソーシング株式会社) ～設備保全研修に注力～

主な研修設備研修内容

- ・CVD装置、PVD装置
- ・総合ティーチング装置、産ロボ
- ・半導体製造装置の据付け・調整
- ・半導体製造装置の保守点検、生産性向上

所在地:熊本県熊本市中央区本荘4-1-1
TEL: 096-375-7460

●半導体実技総合大学校 (株式会社アスカインデックス) ～実半導体製造環境／プロセスを保有～

主な設備・研修内容

- ・クリーンルーム
- ・半導体製造装置
- ・半導体基礎知識製造体験
- ・製造設備の構造・原理

所在地:熊本県水俣市丸島町3-5-1
TEL: 0966-83-8955

熊本県内にある半導体研修施設(設備・研修内容・特色等)の一覧表を作成しました。

熊本県で半導体研修を受講される際の参考にしてください。



Map-It マップイット | 地図素材サイト

各社のHP情報等を元に熊本県商工政策課作成 (2025年1月時点)

●日総テクニカルセンター熊本 (日総工業株式会社) ～最先端の半導体製造装置～

主な設備・研修内容

- ・クリーンルーム
- ・300mm半導体装置 (Dry etching、熱CVD、PE-CVD)
- ・6軸産業用ロボット・PLCトレーニングキット
- ・技術者教育 (生産技術、設備技術)
- ・半導体専門教育・半導体保全教育

所在地:熊本県菊池郡大津町室259-1
TEL: 096-288-6166

●熊本テクニカルセンター (株式会社ワールドインテック) (2025年初めに稼働予定)

主な設備・研修内容

- ・座学研修、最先端の半導体製造装置を用いた実践的なトレーニング

所在地:熊本県菊池郡大津町大津1285番1

●グローバルトレーニングセンター 「匠-TAKUMI-」 (株式会社SCREEN SPE サービス) ～フィールドサービスエンジニアの育成～

主な設備・研修内容

- ・洗浄装置を中心に半導体製造装置 (6機種 8台) の実機
- ・装置の新規セットアップ、メンテナンス

所在地:熊本県上益城郡益城町小谷2083番7
TEL: 096-300-6991

令和6年3月卒業生の半導体関連企業への就職者数調査について

- 令和5年3月に「くまもと半導体産業推進ビジョン」を策定し、人材育成・確保に関するK P Iを設定しました。
- 令和6年6月に各教育機関のご協力のもと令和6年3月卒業生の就職者数調査を実施し、結果をとりまとめました。

令和5年（2023年）3月

くまもと半導体産業推進ビジョン

～半導体インフラを支え、挑戦し続ける熊本～

指標	目標値	現状
半導体関連産業生産額	19,315億円 (2032年)	8,290億円 (2019年)
半導体関連企業の 新增設件数（累計）	130件 (2032年度)	13件 (過去10年間の平均)
半導体関連産業の雇用者数	25,490人 (2032年)	21,275人 (2019年)
県内大学、高専、高校卒業後の 半導体関連企業への就職者数	255人以上（※） (2032年度)	171人 (2021年度)
半導体関連ベンチャー・スタートアップ企業の創出・進出数（累計）	10件 (2032年度)	— (2021年度)
県及び関係団体が提供する場における半導体関連の海外企業との 商談件数（累計）	2,500件 (2032年度)	54件 (2021年度)

（※）各教育機関における取り組みを踏まえ、今後上方修正予定

KPI設定時の就職者数調査

現状（2021年度）の就職者数は、以下の5機関を対象に、半導体関連企業に就職した人数を設定しました。

（熊本大学／崇城大学／東海大学／熊本高等専門学校／熊本県立技術短期大学校）

目標値	現状
255人以上 (2032年度)	171人 (2021年度)



今回報告する就職者数調査

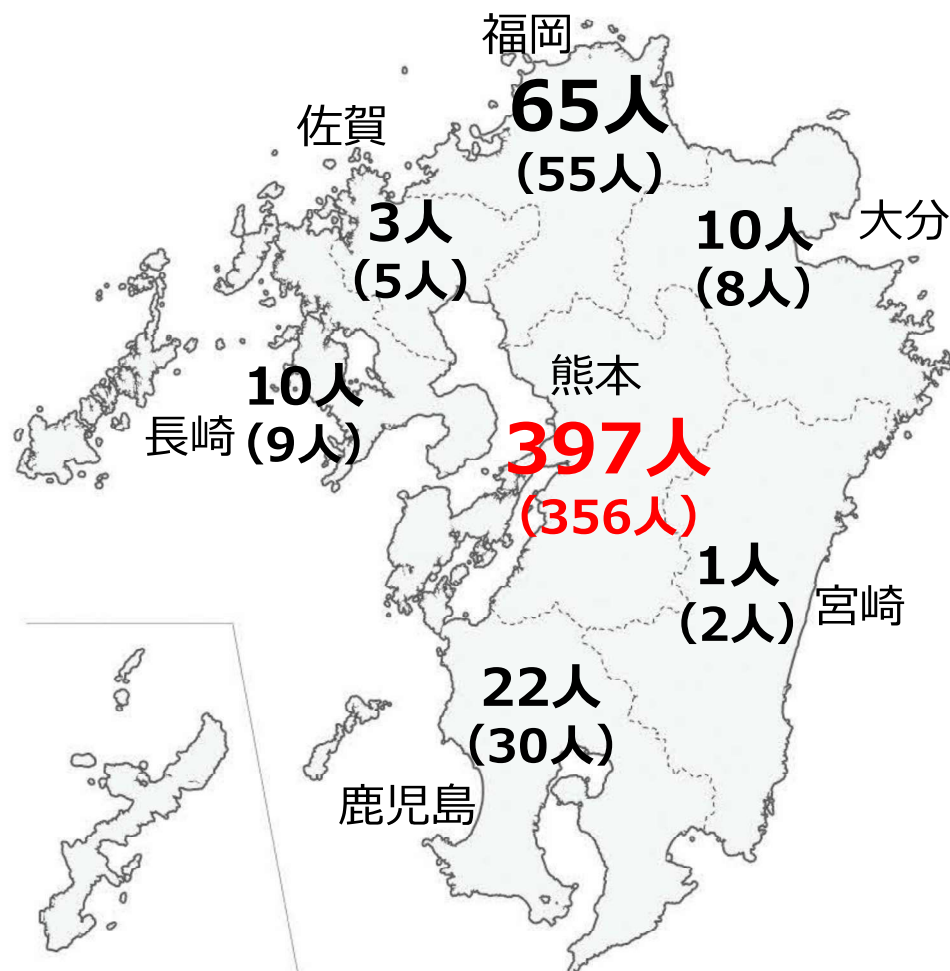
- 調査対象を工業系高校、工業系専修学校まで拡大しました。
教育機関からの御意見もあり、前回の本会議報告時より、更に工業系高校3校、工業系専修学校1校を追加しました。
- KPIの目標値については、調査対象を拡大したこと等をふまえ、上方修正の手続きを進めています。
(令和7年3月予定)

上方修正予定のKPI

目標値	現状
500人以上 (2032年度)	270人 (2021年度)

拡大した調査対象校における、
2021年度時点の就職者数
(27校)

九州内の就職者数



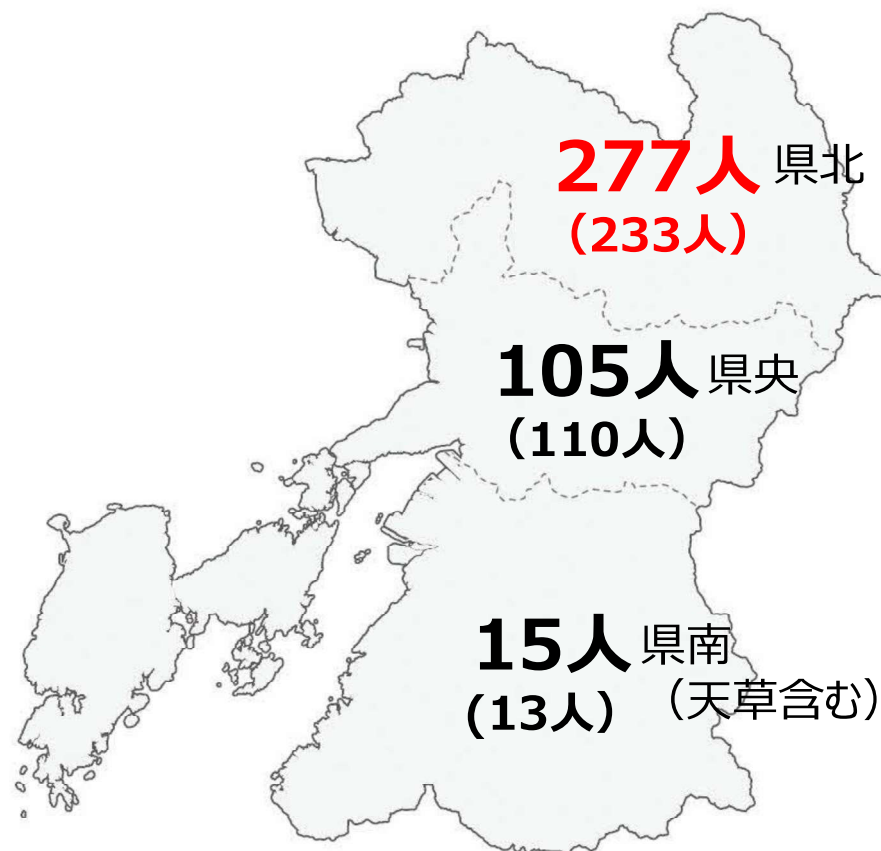
※ () は令和5年3月卒業生の就職状況

九州内の
就職者数合計

令和6年3月卒業者のうち 508人

令和5年3月卒業者のうち 465人

県内地域別の就職者数



<照会対象> 関連学科の就職者

- ・県内大学、高専(5校)
- ・県内工業系高校(13校)
- ・県内工業系専修学校(9校) 計27校

※照会対象のうち、一部、回答が得られなかった教育機関があります。